

2025年度大阪大学「イノベーション女性活躍推進プログラム」 募集要項

本プログラムは、大阪大学がダイキン工業株式会社及び国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所を共同実施機関として採択された文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（牽引型）」における産学共創教育事業の一環として、2019年度に「女性エンジニアリーダー育成プログラム」として開講しました。現在は、学生と社会人がともに学ぶリカレント教育「イノベーション女性活躍推進プログラム」として実施しており、本年度も以下のとおり受講者を募集いたします。

1. 目的

それぞれの分野において第一線で活躍中の大阪大学の教授を中心とした講師陣による講義、ワークショップ等を通じ、企業の女性技術者を含む女性社員と大阪大学的女子学生がともに学ぶことで、様々なライフステージにある女性が、多様な個性と能力を最大限に発揮しながら将来にわたるリーダーシップを築くことを目指します。

2. 対象者

DE&Iコンソーシアム・ハンダイに加盟する企業の女性社員及び
大阪大学的女子学生（学部生及び大学院生）

3. 期間

2025年10月23日（木）・10月30日（木）・11月6日（木）の計3日間

4. 募集人数

25名程度

※応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。

※一定の参加人数に満たない場合は、実施を見合わせる場合があります。

5. 場所

◆10月23日（木）及び11月6日（木）

大阪大学コンベンションセンター（吹田キャンパス）

<https://www.osaka-u.ac.jp/ja/access/top> ※㊸で開催

◆10月30日（木）

大阪大学D3センター・サイバーメディアコモンズ（吹田キャンパス）

※同上マップの㊵で開催

6. スケジュール

別添1のとおり

7. 講義内容・受講生へのメッセージ・講師紹介

別添2のとおり

8. 受講申し込み方法・申し込み期限

以下のURLから受講申し込みを行ってください。【9月22日（月）17:00締切】

<https://forms.office.com/r/s6ZBJE94er>

9. 受講料

無料

10. 修了証書について

本プログラムを全日程受講し修了した受講者には、大阪大学総長による「プログラム修了証書」を交付します。

11. 個人情報の取り扱いについて

申請に係る書類等は本プログラムの運営のためのみ利用し、それ以外の用途では使用しません。また、プログラム終了後は本学規定に則り一定期間を経て廃棄します。

12. 主催

大阪大学ダイバーシティ&インクルージョンセンター

【問い合わせ先】

大阪大学 企画部 ダイバーシティ推進課 支援係 〒565-0871 大阪府吹田市山田丘1番1号

電話 06-6105-5989 Email ki-diver-shien@office.osaka-u.ac.jp

【スケジュール】

	10 月 23 日(木)	10 月 30 日(木)	11 月 6 日(木)
会場	コンベンションセンター会議室 1	サイバーメディアコモンズ	コンベンションセンター会議室 1
	9:30-9:50 開講式		
1 限	9:50-11:20 <u>フューチャー・デザイン演習 I</u> 未来社会像と施策・イノベーションの検討 講師：大阪大学 原 圭史郎教授	9:30-11:00 <u>プロジェクトとレジリエンスについて</u> ～かけがえのないあなたにできること～ 講師：大阪大学 根岸 和政准教授	9:30-11:00 <u>フューチャー・デザイン講義</u> フューチャー・デザインの考え方と実践（講義） 講師：大阪大学 原 圭史郎教授
2 限	11:30-13:00 <u>インクルーシブ・リーダーシップ（講義）</u> 女性にとってのリーダーシップ課題、VUCA ビジネス環境の中で求められるインクルーシブ・リーダーシップ 講師：カレイディスト 塚原 月子代表	11:10-12:40 <u>プロジェクトとレジリエンスについて</u> ～かけがえのないあなたにできること～ 講師：大阪大学 根岸 和政准教授	11:10-12:40 <u>フューチャー・デザイン演習 II</u> 将来世代視点からの社会像の検討 講師：大阪大学 原 圭史郎教授
3 限	14:00-15:30 <u>インクルーシブ・リーダーシップ（個人演習）</u> インクルーシブ・リーダーシップ資質のセルフアセスメントとセルフブランディング 講師：カレイディスト 塚原 月子代表	13:40-15:10 <u>インクルーシブ・リーダーシップ（グループ演習）</u> ケーススタディを通じたインクルーシブ・リーダーシップ発揮演習 講師：カレイディスト 塚原 月子代表	13:40-15:10 <u>フューチャー・デザイン演習 III</u> 将来世代視点からの施策・イノベーションの検討 講師：大阪大学 原 圭史郎教授
4 限	15:40-16:50 <u>交流会</u> 研究内容や趣味などが書かれたものや、名刺などをご用意ください。	15:20-16:50 <u>インクルーシブ・リーダーシップ（振り返りとアクションプランニング）</u> 個人演習・グループ演習を通じた振り返り、学びを日常業務に反映するためのアクションプランニング 講師：カレイディスト 塚原 月子代表	15:20-16:50 <u>フューチャー・デザイン演習発表</u> 演習結果の考察とグループ発表 フューチャー・デザインのまとめ 講師：大阪大学 原 圭史郎教授
			17:00-17:15 閉講式

【講義内容、受講者へのメッセージ、講師紹介】

フューチャー・デザイン		原 圭史郎
大阪大学 大学院工学研究科 教授		
【講義内容】 長期的課題に対処し、持続可能な社会と自然環境を将来世代に引き継ぐための社会の仕組みをデザインする「フューチャー・デザイン」について、その基本的な考え方と応用実践例を学ぶ。また演習を通じて、将来世代の視点から現在を考察することの意義や、持続可能な意思決定やビジョン設計の考え方、方法論を理解する。		
【受講者へのメッセージ】 世の中は長期的課題に溢れています。「フューチャー・デザイン」の講義・演習を通じて、これらの諸課題に対処し持続可能な意思決定をいかに導くのか、その考え方やアプローチと一緒に学ぶ機会にしたいと思います。		
【プロフィール】 2004年 東京大学大学院新領域創成科学研究科 博士課程修了。大阪大学大学院工学研究科准教授等を経て、2019年10月より現職。2021年4月より、工学研究科テクノアリーナ「フューチャー・デザイン革新拠点」拠点長。2016年10月から 2018 年3月まで経済産業省製造産業局製造産業専門官（転籍出向）。専門は、フューチャー・デザイン。		
プロジェクトとレジリエンスについて		
大阪大学 大学院工学研究科 准教授		根岸 和政
【講義内容】 プロジェクトを成功させるためには、具体的な目標とその共有化、チームの一人一人の強みのコラボレーションと具体的な計画です。そして、その実行にあたっては、レジリエンス（しなやかで冷静で打たれ強い心）が大切です。レジリエンスを高める方法について演習を交えながらご紹介していきます。		
【受講者へのメッセージ】 レジリエンスは、逆境・困難、強いストレスに直面した時に適応する精神力と心理的プロセスのことです。誰でも習得可能です。レジリエンス（しなやかで冷静で打たれ強い心）を育みきっかけにして頂けたら幸いです。		
【プロフィール】 1995年に東洋大学社会学部卒業。児童養護施設にて、青少年の自立支援、精神科にて、児童虐待やDV、犯罪被害者等の社会復帰支援に従事。2004年から大阪大学大学院工学研究科にて相談業務に従事。2024年レジリエンスサポート&トレーニングセンター工学部・工学研究科相談室・学生支援室担当 公認心理師 ハラスメント防止委員		
リーダーシップ講義・演習		
株式会社カレイディスト 代表取締役社長		塚原 月子
【講義内容】 多様性を強みに転換できるインクルーシブ・リーダーシップを核とするリーダーシップ論を学ぶ。自分の強みや改善余地を把握するとともに、女性に多く見られる内外の壁に克服することで、自分らしいリーダーシップを発揮することを学ぶ。演習では、組織行動の中で自分のリーダーシップの方向性やアクションを体験学習する。		
【受講者へのメッセージ】 女性らしいリーダーシップを学ぶのか？と思われるかもしれませんが、そうではありません。女性が置かれている職場環境に関する知識や気づきを持った上で、あくまで自分らしくかつチームの力を最大限引き出して、組織やビジネスの成長に貢献するリーダーシップを学びます。		
【プロフィール】 1995年東京大学経済学部卒業。2001年ダートマス大学タック経営大学院修了。運輸省（現国土交通省）、ボストンコンサルティンググループ、カタリストを経て、2018年より現職。G20/EMPOWER 日本共同代表を務める等 D&I、ジェンダー領域で国際的な活動も行う。2024年よりNIPPON EXPRESSホールディングス株式会社の社外取締役に就任。		